

開設科目名	データヘルスサイエンス入門	科目コード	BSNLH125	開設期	1 年前期
単位数 (履修区分)	1 単位 (必修)	時間数	15 時間	授業区分	講義・演習
責任者	堤 千代	担当者	堤 千代 井手悠一郎 七條麻衣子 川口淳		
授業の概要 (授業の目的)					
society5.0 に向け、様々な領域でデータ・AI が活用されていることを知り、どんなデータが集められ、どのように活用されているかを知る。データ利活用によって生まれる価値や最新動向を調べ、特に保健医療分野における AI やデータの利活用に関心をもち、看護職として人間が担うべき役割について考える機会とする。また、データを活用する際に注意すべき情報倫理やセキュリティについても学ぶ。					
学修の到達目標			ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連		
1) サイバー、フィジカル空間におけるデータ収集過程と利用のプロセスを説明できる。			医療の基礎		
2) データサイエンスに関する法制度が説明できる。					
3) デジタル社会における情報モラルとセキュリティを遵守できる。					
4) 保健医療分野における AI やデータ活用の可能性と ELSI について考察し、表現できる。					
授業計画 (授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等)					
回	授業内容	方法	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	データの利活用 - サイバー・フィジカルシステムの理解	講義 (面接)	堤	復習：提示された課題についてインターネットで調べる webclass 小テストで復習する	4 時間
2	社会と AI - AI の実装と人間との共存	講義 (面接)	堤	予習：教科書 1 の 1 章を読んでおく 復習：webclass 小テストで復習する	4 時間
3	医療 AI - 非構造化データ (画像・言語・音声) の解析	講義 (面接)	川口	予習：教科書 1 の 2 章、3 章を読んでおく 復習： webclass 小テストで復習する	4 時間
4	データサイエンスにおける ELSI (Ethical, Legal and Social Issues) - 倫理、法、社会的課題	講義 (面接)	井手	予習：事前配布資料に目を通しておく 復習： webclass 小テストで復習する	4 時間
5	情報社会に求められる情報モラル - 情報社会の現状とソーシャルメディア	講義 (面接)	七條	復習： webclass 小テストで復習する	4 時間
6	情報社会に求められる情報セキュリティ - 情報社会の現状とソーシャルメディア	講義 (面接)	七條	復習： webclass 小テストで復習する	4 時間
7	医療における情報倫理 - 個人情報保護法、守秘義務、電子カルテの管理	講義 (面接)	井手	予習：教科書の 3 章、4 章を読んでおく 復習： webclass 小テストで復習する	4 時間
8	看護とデータサイエンス - 保健医療分野におけるデータの利活用	講義 (面接)	堤	復習： webclass 小テストで復習する	4 時間
成績評価方法・基準	筆記試験 50% (評価者：堤) webclass 小テストを中心に出题します。 個人レポート 50% (評価者：堤) 提示したルーブリックに沿って採点します。				
課題に対するフィードバック	筆記試験の解説は再試験終了後、webclass で公開します。 個人レポートは、全員にコメントを返しますので、webclass のマイルポートからコメントを確認してください。採点が終わったらメールで連絡します。				
教科書	1. 山下康行著『医療 AI 入門』金原出版株式会社 (第 2 回、第 3 回) 2. 太田勝正他著『エッセンシャル看護情報学 第 3 版』医歯薬出版 (第 7 回)				
参考書・参考文献	標葉 隆馬著『責任ある科学技術ガバナンス概論』ナカニシヤ出版 松尾豊著『人工知能は人間を超えるか』角川 EPUB 選書				
ワイアー 学習相談 メッセー その他	本科目は、society5.0 に向けた『データヘルスサイエンス入門プログラム』の一部です。society5.0 に向け、全ての大学生が身に着けるべきデータ活用のための知識と技術を中心に展開します。疫学 I・データテラシー基礎 (1 年次) データテラシー演習 (2 年次)、データ分析応用基礎 (3 年次)、疫学 II・保健統計学 (4 年次) と、段階的にデータ思考を学ぶプログラムの基礎となる科目です。次年度以降、当該選択科目は積極的に履修してください。 Webclass の小テストは期間限定公開ですので、積み残しのないよう、その都度復習してください。 レポートの書き方は資料を提示しますので、基本的な文法を守った表現にしてください。 第 3 回では研究者自身が行った画像診断 AI 開発のプロセスについて紹介します。 堤 千代 (2 号館 1F 220 研究室) オフィスアワー：火曜 12:10~13:10 tsutsumi@stmaryacjp.onmicrosoft.com 各回の質問は科目責任者：堤が窓口になりますので、遠慮なくご相談ください。 堤が担当する授業では、毎回終了後にチャットによる感想や質問を求めます。自由にコメントしてください。				